

MINIMINI MINES

令和元年度鉱業博物館特別展

秋田に残る鉱山絵図・絵巻の世界

開催期間 令和元年6月27日(木)▶9月30日(月)

開催場所 鉱業博物館 2階 特別展示室



令和元年6月27日(木)から、当館2階特別展示室にて、令和元年度鉱業博物館特別展「秋田に残る鉱山絵図・絵巻の世界」を開催いたします。

近世秋田の鉱業技術は、山師たちの一子相伝で伝える秘技であったことや、藩が鉱山の情報を秘密事項として厳しく管理していたこともあり、関係文書はあまり残っておりません。文献が少ない中で、鉱山の情報は絵図や絵巻の中に残されてきました。特別展では、『院内銀山鋪岡略絵図』(1856年)、『阿仁銅山働方之図』(1864年)などの鉱山絵図・絵巻の原図や、平福穂庵「荒川鉱山真景之図」(1890年)、寺崎広業「阿仁川から水無製錬所を望む」(1885年)の高精細原寸画像の複写を展示致します。これらの絵画から秋田における鉱山の繁栄の歴史を紹介します。貴重な資料を多くご覧になれる良い機会ですので、ぜひ当館へ足をお運びください。

2019年度鉱業博物館ミニ展示

超変身！ミネラルフォーモーズ展

6月30日(日)まで開催中！

会場： 鉱業博物館 1Fロビー

ミネラルフォーモーズの
鉱物が集合!!

鉱物が
変身したものは!?



©NHK/杉崎貴史

NHK「みんなのうた」の平成31年4月、5月の歌「超変身！ミネラルフォーモーズ」の映像の中で、当館所蔵の鉱物の写真が使用されました。放送にちなんで、当館では平成31年4月26日(金)から、「2019年度鉱業博物館ミニ展示 超変身！ミネラルフォーモーズ展」を開催しております。

歌の中では、鉱物たちが戦隊ヒーローに変身し、私たちの暮らしを豊かするために奮闘します。ミニ展示では歌に登場する全種類の鉱物標本と、その鉱物から作られた製品を展示しており、鉱物がどのような用途で使われているのかが分かる展示となっております。お子様も大人の方も、ぜひご覧ください。



ミネラルフォーモーズの
視聴サイト

http://www.nhk.or.jp/minna/songs/MIN201904_01/



秋田魁新報 すいよう学芸館 一展示・収蔵品より美を知る—
鉱業博物館の展示標本についての解説を掲載中！



秋田魁新報「すいよう学芸館 美を知る—展示・収蔵品より—」のコーナーで当館所蔵の展示物を紹介しております。このコーナーは県内の美術館、博物館、図書館などの展示品について解説するもので、当館に関する記事は全3回掲載されます。令和元年5月1日(水)、第一回目として北投石についての詳しい解説が掲載されました。北投石は1階展示室で常設展示しておりますので、いつでもご覧になれます。

この後、7月3日(水)に2回目の記事が、9月4日(水)に3回目の記事が掲載される予定です。

常設展示の標本



北投石
(仙北市玉川温泉)

第22回大学博物館等協議会・第14回日本博物科学会秋田大会

6月27日(木)、28日(金)に「第22回大学博物館等協議会・第14回日本博物科学会秋田大会」が当館を実行委員として開催されます。協議会初日に行われるシンポジウムのテーマは「地域特性のある資料を通じた博物館・図書館・美術館の連携」です。2日目の6月28日には、日本博物科学会の研究発表と鉱業博物館見学会が行われる予定です。

※大学博物館等協議会・日本博物科学会会員を対象としたシンポジウムです。

シンポジウム「地域特性のある資料を通じた博物館・図書館・美術館の連携」

●日 時：令和元年6月27日(木) 13:00～15:40

●会 場：秋田大学手形キャンパス 60周年記念ホール

プログラム

講 演：「鉱山絵図から読み解く秋田の鉱業史」
今井忠男 鉱業博物館長

講 演：『「秋田大学鉱山絵図・絵巻デジタルギャラリー」
—作成までの経緯とサイト紹介—
杉山禎広 (秋田大学附属図書館主査)

講 演：「菅江真澄と鉱山の記録
—他館での展示活用について—
松山 修 (秋田県立博物館主査)

講 演：「秋田の美術と鉱山との関係
—秋田蘭画をはじめとして—
松尾ゆか (秋田市立千秋美術館学芸員)

ディスカッション
司会 西川 治 (鉱業博物館副館長)

※大学博物館等協議会は、大学付置の博物館や設置準備委員会、国立博物館等により創設された団体です。会員同士の連絡と協力によって博物館活動が進展し、当面する問題の解決を図っていくことを目的としています。

鉱業博物館業務体験が始まりました

4月26日(金)、秋田大学生を対象とした履修科目「鉱業博物館業務体験」が始まりました。この日の実習では、「2019年度鉱業博物館ミニ展示 超変身! ミネラルフォーマーズ展」開催に向けての準備作業をし、展示する標本や資料の設置、ポスター貼りなどを行いました。

今年度の業務体験では、子ども向けイベント「ジュニアサイエンススクール」の準備や引率、にぎわい交流館AU内の出張展示入れ替え作業など毎年行っている業務のほか、館内案内用テキストを作成する予定です。



ミニ展示準備作業の様子

フォトギャラリー —桜満開—

当館敷地内の桜が、4月23日(火)頃満開になりました。開花中は天気に恵まれ、来館された方や近隣の方などが散策する様子が見られました。満開時に撮影した写真をご覧ください。



桜並木のトンネル



枝垂れ桜も同時に開花

中学生が職場体験をしました

5月8日(水)、北秋田市立鷹巣中学校2年生4名が職場体験をするため当館を訪れました。千田学芸員の指導のもと、黄鉄鉱、方解石などの標本をバックヤードから運び、展示ケース内に設置する作業を行いました。2時間という限られた時間でしたが、息の合った仕事ぶりで無事に設置は完了しました。

また、5月22日(水)、23日(木)には秋田市立桜中学校3年生3名が職場体験のために来館しました。2階展示室の岩石標本の清掃やミュージアムショップにある商品の在庫確認など、2日間を通じて様々な業務を行いました。

両校の皆さんは、大変真剣に取り組み、職場体験を通じて当館への関心が深まっていたようでした。



鷹巣中学校の皆さん
展示作業終了後の様子



岩石標本の清掃作業をする
桜中学校の皆さん